

【運営業務】

審査基準及び審査方法について

審査基準は各事業者から仕様書に基づき提出された企画書について、各項目により評価を行う

審査方法は、評価項目について各評価視点について表の通り採点する

項目	指標	評価視点	項目点数
①業務の理解度	・業務目的への理解	事業の目的を理解し、方針が立てられているか	10点
②業務実績・執行技術力	・業務体制	当該業務を遂行するために必要な知識・業務経験を有しているか	18点
		和泉市内事業者の利活用の提案があるか	
		業務を円滑に履行する体制が整っているか。(PDCAサイクル等マネジメントシステムの活用など)	
		安全管理への配慮がなされた提案となっているか	
③提案内容の的確性	・いずみワクワク講座企画について	実現性や独創性があり、かつ男女共同参画推進に寄与できる内容であり、広く市民に共感され、利潤が還元できるものであるか	40点
		集客の向上に対する工夫や魅力ある内容となっているか	
		和泉市の活性化を意識した企画の提案となっているか	
		募集方法や抽選制を取り入れるなどあらゆる世代に対して参加しやすい申し込み方法の工夫の提案はあるか。	
	・センター管理・市民サービスについて	市民サービスの向上についての考え方 ※窓口、電話対応、市民への接遇	30点
		女性問題総合相談受付についての考え方	
		研修室や図書コーナー等の管理運営方法は適切か。	
	・モアいずみ通信等の原稿作成及び広報等市民周知	見やすいデザインや興味を引くような表現等、市民に手に取ってもらえるような工夫があるか	22点
男女共同参画に関する国・府・市の計画や動向を注視した内容となっているか			
市や啓発業務事業者との連携の工夫の提案はあるか			
④業務遂行能力	・予定配置職員及び研修受講状況	業務委託職員の資質を有するスタッフが構成されているか	20点
		過半数のスタッフにおいて公的機関が実施する男女共同参画に関することや、女性問題に関する研修を年1回以上受講している	
⑤コスト		コストは妥当か	60点

委員A	委員B	委員C	委員D	委員E
10	10	7	10	7
17	15	15	16	16
35	34	31	31	27
30	30	27	27	20
18	18	20	20	13
20	17	20	20	20
0	0	0	0	0
130	124	120	124	103